

特別厄除祈禱のご案内

令和六年甲辰

厄年とは人の一生のうちで、大きな厄病や災難に遭う恐れが多い年齢のことをいいます。古来、文献によって多少の相違がありますが、男性は、二十五歳・四十二歳・六十一歳、女性は、十九歳・三十三歳・三十七歳・六十一歳を本厄といっています。また、その前後を前厄・後厄といい、本厄と合わせた三年間は運勢が大凶に当たります。

ことに男性の四十二歳、女性の三十三歳を大厄といい、一生のうちで最も注意しなければならぬ年齢とされています。

日蓮聖人のお言葉にも『三十三の厄は、転じて三十三の幸(さいわい)とならせ給うべし』とあり、日蓮宗で行う厄払いの修法祈禱はすべてこの意に基づいて行われます。

当山では、一年の節目に当たる節分に、星廻りを司る北辰妙見大菩薩、行者守護の鬼子母大善神の御前において、特別厄除祈禱を厳修し、厄除御札を授与いたします。

日時 二月 三日 午後三時頃

特別厄除祈禱 祈念料

一人

千円

令和六年度 厄年表

女性	男性	
平成19年 (18歳)	平成13年 (24歳)	前厄
平成5年 (32歳)	昭和59年 (41歳)	
昭和64年 平成元年 (36歳)	昭和40年 (60歳)	
昭和40年 (60歳)		
平成18年 (19歳)	平成12年 (25歳)	本厄
平成4年 (33歳)	昭和58年 (42歳)	
昭和63年 (37歳)	昭和39年 (61歳)	
昭和39年 (61歳)		
平成17年 (20歳)	平成11年 (26歳)	後厄
平成3年 (34歳)	昭和57年 (43歳)	
昭和62年 (38歳)	昭和38年 (62歳)	
昭和38年 (62歳)		

※()内は数え年です

別紙申込用紙にてお申し込み頂るか、左記メールアドレスに、氏名・生年月日・年齢(数え年)・性別と特別厄除祈禱申込の旨をご記入いただき、お送り下さい。

daihouji.nichirensyu@gmail.com

妙立山 大法寺